

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	韓国朝鮮語第一		
英文授業科目名	Elementaly Korean I		
開講年度	2008年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目ⅠⅠ		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	廉 東浩		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
韓国語の読み・書きができ、 韓国語で挨拶ができるようにする。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
韓国語を学ぶ (CD付) 初級 李昌圭 朝日出版社

電気通信大学 平成20年度シラバス

【授業内容とその進め方】

韓国語の文字を覚え、読み・書きができるように練習する。
その後、韓国文化に触れながら基本会話を学習する。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価方法：期末試験及び小テスト結果より総合評価する。
成績評価：平常点（小テスト、出席率、授業参加度など）：30%
 期末試験：70%
最低評価基準：出席率70%以上であること。期末テストを受け、
 韓国語の構造を理解していることを最低評価基準とする。

【オフィスアワー：授業相談】

日時などは事前にメールなどで相談すること。

【学生へのメッセージ】

異文化を理解する上で一番大切なのは言語だと思います。
受講に当たってもっとも必要なのは、韓国や韓国文化に対する興味と関心、そして「やる気」です。韓国人に会ったら韓国語で挨拶してみましょう。

【その他】